

2016年全国成和青年・成和学生教育者研修会を開催

2016年全国成和青年・成和学生教育者研修会が3月1日～3日、宮崎台国際研修センターで開催され、全国から二世圏の教育を担当する成和青年部長、成和学生部長ら約200人が集いました。

開講式において、田中富広副会長(兼 青年学生局長)が青年学生局における2015年度の総括と2016年度の戦略について語り、2016年における方針として、「二世圏連結強化」「青年学生伝道強化」「大学生活動活性化」「救国救世運動強化」を主要戦略として取り組むことが発表されました。また新たに「二世圏活性化推進委員会」を組織し、「世界平和総学生連合(SFWP)」の構想を打ち出すなど、VISION2020に向けて救国救世基盤造成へのロードマップを示しました。更に、統一教育論に基づいた「段階別教育プログラム」の構築により、二世圏教育における一貫性を図り、総合的な人材育成の基礎を固めることが発表されました。

その後、段階別教育プログラムについてのディスカッションに続き、徳野英治会長による特別講話が行われました。徳野会長は講話の中で、真の父母様御聖誕日・基元節3周年式典及び祝福式の一連の行事を解説されながら、研修生を激励。「今は真の父母観の伝統を立てる時であり、真のお母様の価値についてしっかりと理解し真の父母様と一体とならなければなりません」と強調されました。

2日目は、方針と戦略の発表や、教育における課題解決のためのディスカッション、成和青年部長もしくは成和学生部長の役職について1年未満の教育者を対象に、新任者研修会が行われました。

3日目は、成和青年部の方針と戦略、各種活動報告。その後、宋龍天・全国祝福家庭総連合会総会長と李海玉夫人を迎えて閉講式が行われました。宋龍天総会長は、VISION2020成就のための戦略と2016年活動指針を説明されながら、救国救世運動を引っ張っていく青年学生圏の重要性と期待を語られました。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
2. 神氏族メシヤ勝利と救国救世の基盤造成の為の40日特別伝道路程
真の父母様の御聖誕日と基元節3周年の勝利圏を相続して、天一国4年の第二次40日特別精誠期間として、神氏族メシヤ勝利と救国救世基盤造成のために、「우리는 하나다(ウリヌンハナダ)」の精神で、さらに全食口が真の父母様とひとつとなって、邁進して参りましょう！
第2次:3月1日(火)～4月9日(土)までの40日
①対象者43家庭のリストアップによる神氏族メシヤ伝道の推進
②2世および青年祝福対象者1名、既成・独身祝福対象者2家庭の伝道(年間)
③天一国經典訓読の生活
④家庭集会及び地域集会・地域貢献活動の活性化
⑤世界貢献使命完遂
3. 伝道三日路程 (変更になりました)
日時: 3月15日(火)～17日(木)
↓
3月22日(火)～24日(木)
4. ハートフルセミナー
日時: 3月24日(日)10:30～
場所: プラザウエスト 第5セミナールーム
講師: 近藤文彦先生
5. 東埼玉教区 つつじ祭ツアー
5月7日(土)～5月9日(月)
行き 12:50成田発 帰り 19:40成田着
6. 5月度 VISION2020 勝利の為の神氏族メシヤ修練会
5月4日(水)午後4時～5月8日(日)午後8時
天宙清平修練苑 親和教育館B館(講義および宿泊)



【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう！



宗教法人 世界平和統一家庭連合
FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

浦和家庭教会

(旧 世界基督教統一神霊協会)

教区長：鄭日權 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774 / Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com
HP: http://ucurawa.net/



日曜礼拝式次第



説教者：方 相逸局長
司会者：鄭 日權教区長
伴奏者：

開	会		
黙	禱	全 体
※聖	歌 聖歌 4番	全 体
※敬	拝	全 体
※家	庭 盟 誓 (韓国語)	全 体
※年	頭 標 語	全 体
全	体 祈 禱	全 体
聖	歌	聖歌隊
み	言 訓 読	全 体
説	教	私達の希望は真の父母	
聖	歌と献金 聖歌 49番	全 体
感	謝 祈 禱	司会者
お	知 ら せ	執礼者
※祝	禱	全 体
※全	体 祈 禱	
閉	会		

※起立して進行します

『生めよ、殖えよ、地に満ちよ、萬のものを治めよ』

今週のみ言

真の父母は、絶対的な神様の愛と血統と完全に一つになった方です。そのような真の父母が結婚して築いた家庭を真のオリーブの家庭とするならば、墮落した世界の人々は、野生のオリーブだということです。その野生のオリーブの枝を切ってしまう、真のオリーブの枝と芽を接ぎ木すれば、それがのちに真のオリーブの家庭になるのです。そこに、神様の真の愛、真の生命、真の血統、真の良心が再び連結され、それが完成すれば、地上・天上天国が広がります。

神様は、三代目となる孫と孫娘をもつことができませんでした。サタンは孫と孫娘をもち、氏族をもちました。それが繁殖し、数多くの国家をつくり上げたということです。今まで神様は、完成した一人の男性をもつことができませんでした。完成した一人の女性をもつことができませんでした。その完成した男性として来られる方が、メシヤです。メシヤがやって来て、真の父母の位置を立てなければなりません。その次に、本然の家庭を復帰することができるのです。

アダムとエバが人類の真の先祖になっていれば、救い主も必要なく、宗教も必要ありません。宗教が必要ない善なる世界は、神様が喜ばれる世界です。神様は、地上にそのような世界がつくられることを願われるのですが、地上にそのような世界はつくられませんでした。

墮落とは、一つになれなかったことです。そうして、真の父母になれず、偽りの父母になったのです。ですから、私たちは、悪なる父母の血統をすべて消してしまい、真の父母の血統を受けて、天に帰らなければなりません。皆さんは、野生のオリーブとして生まれました。真のオリーブにならなければならぬのに、野生のオリーブになったので、これを切ってしまう、真のオリーブの木を接ぎ木されなければならぬのです。↗

今週のみ言

天の真のオリーブとして来られる方は、皆さんを再び生んでくれる真の父母です。生命は、必ず父母を通して受けるのが天理だからです。真の父母は、天の真の愛、真の生命、真の血統の根をもってこの地に顕現されます。サタンの偽りの愛を根として生まれた人類を、きれいに根元から切ってしまう、真の愛の芽を接ぎ木する使命を果たすために来られる方が、正に真の父母です。このように、私たち人類が求めるべき真のオリーブの根は、神様の真の愛の根です。その根は、真の父母からのみ出発し得るのです。

真の父母は、真の愛と真の血統をもってきます。偽りの父母は、偽りの愛と偽りの血統をつなぎ合わせてきました。墮落していない本然の世界では、神様を中心として真の家庭を築かなければなりません。真の息子、娘の家庭を築こうとすれば、真の血統が連結されなければならないのです。真の父母の子女になろうとすれば、真の父母と血統が連結されなければなりません。

「父母」や「子女」という言葉、「父」または「子」という言葉は、血統が連結されなければ、絶対に成立しません。それは、神様も分けることができません。サタンも分けることができないのです。

ですから、成約時代を迎え、真の父母様による祝福結婚を通して、旧約時代と新約時代の失敗を蕩滅復帰することができるのです。本然の基準である神様の真の血統につながれて、野生のオリーブ畑であっても真のオリーブ畑にならなければならず、真の愛を中心として、真の父母様と一体、一心、一念にならなければなりません。

～ 父母経P28 11～14 ～

2016年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2016年 活動指針

1. 理想家庭と心情共同体形成
2. 神氏族メシヤ活動強化
3. 二世圏活性化
4. 社会貢献と救国救世基盤造成